

福島イノベ構想 参画のポイント

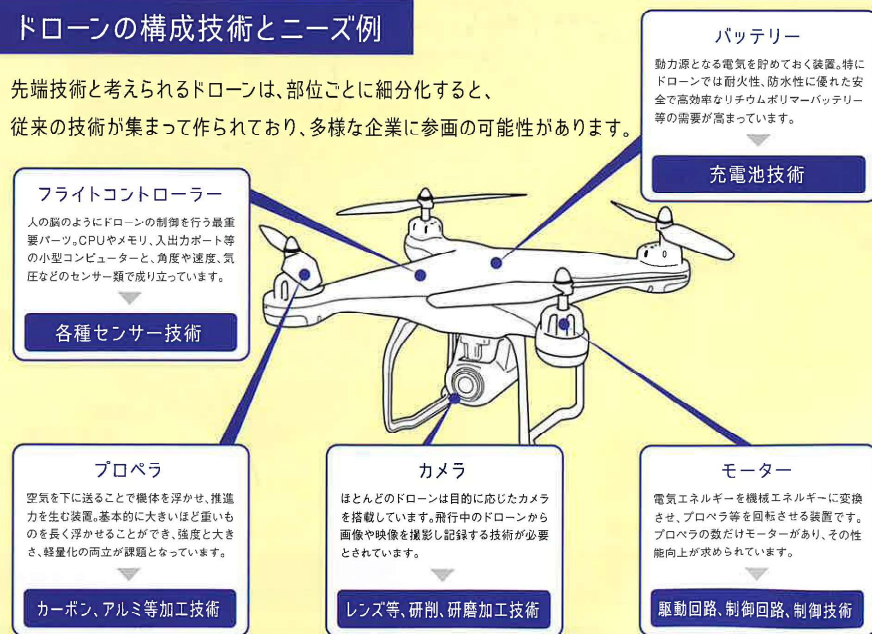
福島イノベ構想の先端技術は、多くの部品、基礎的な技術の集積によって成り立っています。福島イノベ構想では、すでに構想到に参画している企業がたくさんあり、地元企業の技術やノウハウを必要としています。先端技術を部分としてとらえ、構想連携企業のニーズを知れば、貴社が参画できる分野がきっと見つかるはずです。

参画のメリット



ドローンの構成技術とニーズ例

先端技術と考えられるドローンは、部位ごとに細分化すると、従来の技術が集まって作られており、多様な企業に参画の可能性があります。



上記以外にも、貴社の技術を必要としている分野があります。ぜひご参画ください。

6つのプロジェクト



廃炉 Decommissioning

廃炉は30~40年かかると言われる世界初の挑戦。遠隔技術等を開発して、高線量な環境下での作業の実現を目指します。



ロボット・ドローン Robotics and Drone

人口減少や高齢化等の課題先進地である福島県で、効率的な物流やインフラ点検、災害対応等を実現。



エネルギー・環境・リサイクル Energy, Environment and Recycling

世界的に関心が高まる持続可能な社会に向けて、先端的な再生可能エネルギー、リサイクル技術の確立へ。



農林水産業 Agriculture, Forestry and Fisheries

震災後、避難指示区域となった浜通り地域等におけるICTやロボット技術等を活用した農林水産業の再生。



医療関連 Medical Industry

世界トップレベルの医療関連産業の集積地としてさらなる発展を推進。



航空宇宙 Aerospace

世界的快挙となったはやぶさ2をはじめ、航空宇宙産業の実績を持つ企業が多数立地。